

Web-EDI システム基盤「ACMS WebFramer」のオプション、 Web アプリを自動生成する「Web アプリケーション構築支援ツール」を発売

～ 電子機器業界調達業務向けテンプレートの最新版も提供し、開発工数・コストを削減 ～

株式会社データ・アプリケーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長：武田 好修、略称：DAL、JASDAQ：3848）は、Web-EDI 製品である ACMS WebFramer とそのオプション製品の最新版を 2017 年 4 月 11 日より発売いたします。

発売するのは、エンタープライズ Web-EDI システム基盤「ACMS WebFramer」バージョン 1.4 と、そのオプション製品である Web アプリケーションを自動生成する「ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール」バージョン 1.1（※1）および Web-EDI システム用業務テンプレート「ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート」バージョン 1.1 です。

Web-EDI は、インターネットを利用し PC とブラウザさえあれば企業間電子商取引が可能なため、中小企業にも受け入れ易い EDI の 1 つの形態です。DAL は、取引企業への負担も少ない Web-EDI システムを低コストで短期間に構築するツールや業界標準に準拠したテンプレートを開発しました。これにより、統合 EDI 基盤の ACMS E²X や ACMS B2B と組み合わせ、標準 EDI と Web-EDI が統合運用でき、取引先の企業規模にあわせた EDI 業務の一本化を実現します。

今回リリースする「ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール」オプションは、登録画面から業務 DB レイアウトや取引画面レイアウトなどを登録し、業務フローを設定することで、マルチブラウザ対応の Web アプリケーションを動的に自動生成することができます。このツールにより、Web アプリケーションの開発生産性が向上し、短期間での Web-EDI システム構築を支援します。

また、「ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート」オプションは、EIAJ-EDI 標準（現 JEITA/ECALGA 標準）（※2）をもとにした調達業務向けの Web-EDI システム用業務テンプレートです。このテンプレートは、EIAJ-EDI 標準の情報種やデータ項目に準拠した業務 DB レイアウトや取引画面レイアウトなど各種マスタ情報で構成されており、「ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール」上に展開するだけで、容易に電子機器業界調達業務向け Web-EDI システムを構築できます。

さらに、これらのオプション製品の中核でユーザや業務の管理を行う Web-EDI システム基盤の「ACMS WebFramer」では、アカウントごとに独自のセキュリティポリシーを設定できるようになるなど、Web-EDI 操作を行う際のセキュリティやユーザビリティを強化しています。

これらの製品を導入、サプライヤとの Web-EDI による取引を開始し、発注業務の効率化に成功したのがアズビル株式会社様です。アズビル様は、従来発注業務に VAN を利用していましたが、小規模企業のサプライヤには VAN 接続にかかるコストから EDI での取引を敬遠されていました。また、VAN の制約から発注データと発注伝票の二重管理が必要なことから、発注業務が煩雑となり購買部門の負担は増加するばかりでした。発注業務の 9 割削減を目指し、ACMS WebFramer ラインを採用。開発期間がわずか 3 ヶ月という短期間で新 Web-EDI システムを構築しました。その結果、発注件数の 90%をカバーするサプライヤがこの新 Web-EDI での取引に賛同、購買部の発注業務を大幅に削減し、効率化を実現しました。

今回リリースした製品の主な追加機能は以下のとおりです。

【ACMS WebFramer アプリケーション構築支援ツール】

1. 帳票印刷機能の強化

帳票出力対象のデータ一覧から選択して帳票出力する機能を追加し、操作性を向上しました。

2. 新たなデータベースをサポート

PostgreSQL 9.4 / 9.5

SQL Server 2014 / 2016

【ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート】

1. 新たに以下のデータベーステンプレートをサポート

PostgreSQL

SQL Server

【ACMS WebFramer】

1. アカウント単位にセキュリティポリシーを設定

アカウント単位に独自のセキュリティポリシーに従った制御が可能になり安全性を向上しました。

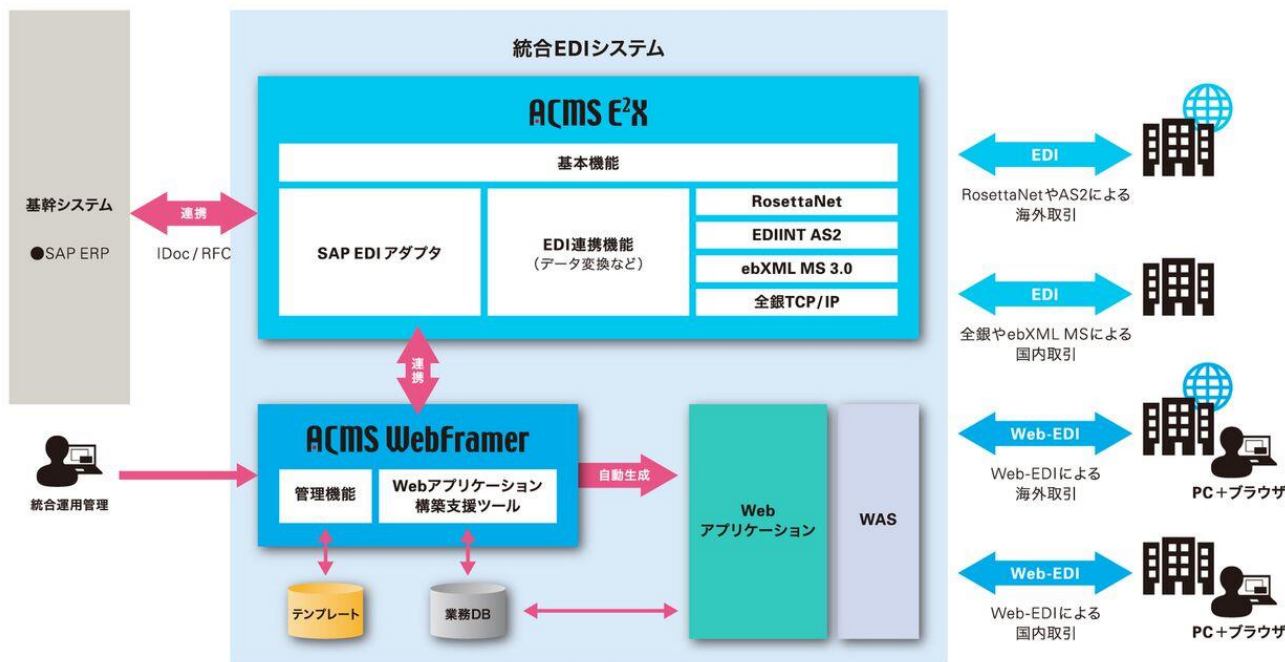
2. メール送信機能の強化

運用停止中のアカウントを除外して送信できるようになりました。

3. 新たなデータベースをサポート

SQL Server 2016

【統合 EDI システム適用例】



DAL は、弊社既存製品である統合 EDI 基盤「ACMS シリーズ」とこれら Web-EDI 向けの 3 製品を、流通業界・電子機器業界をはじめとした様々な業界に向けて販売を推進、今後 1 年間で 10 社への導入を目指します。

以上

(※1) 「Web アプリケーション構築支援ツール」バージョン 1.1 は、電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレートバージョン 1.0 に組み込まれていた機能を、新たに製品として独立させたものです。

(※2) 電子機器・部品業界で標準化された EDI 標準で、現在は JEITA/ECALGA 標準に包含されています。

◆WEB ページ

【ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール】

<https://www.dal.co.jp/products/webedi/awftool/outline.html>

【ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート】

https://www.dal.co.jp/products/webedi/eiaj_template/outline.html

【ACMS WebFramer】

<https://www.dal.co.jp/products/webedi/webframer/outline.html>

◆販売・価格について

・販売・出荷開始：2017年4月11日

・販売経路：DALのビジネス・パートナー73社 (<http://www.dal.co.jp/partner>) を通じて販売

・販売価格：

【ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール】：100万円

【ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート】：500万円

【ACMS WebFramer】：200万円

【アズビル株式会社について】 <http://www.azbil.com/jp>

azbilグループの中核として、“計測と制御”の技術をもとに、人々の安心・快適・達成感と地球環境への貢献をめざす「人を中心としたオートメーション」を追求。建物市場でビルディングオートメーション事業を、工場やプラント市場でアドバンスオートメーション事業を、ライフラインや健康などの生活に密着した市場において、ライフオートメーション事業を展開しています。また、一層の成長に向けて、海外市場においても積極的に事業を展開しています。

【株式会社データ・アプリケーション (DAL) について】 <http://www.dal.co.jp/>

DALは、1992年に最初のUNIX向けの製品をリリースして以来、EDI（電子データ交換）を中心にシステム連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェアを自社開発し、国産ソフトウェアベンダとしてEDIパッケージ市場でリーダーシップを確立。2007年4月にジャスダックに上場しました（JASDAQ：3848）。

DALの「ACMS（Advanced Communication Management System）シリーズ」は、国内73社のビジネス・パートナーを経由して販売され、すでに2,000社9,000サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ACMSシリーズは、基幹システムと連携したB2B環境を容易に構築できるB2Bサーバ「ACMS B2B」をはじめ、企業内外のデータ連携を行うB2Bインテグレーション・サーバ「ACMS E²X」など、システム規模・接続ニーズに応じた製品ラインアップを揃えています。また、システム連携では不可欠なデータのフォーマットや文字コードの変換・加工を行うデータハンドリングプラットフォーム「RACCOON」を2014年3月から提供しています。

【Facebook】 <https://www.facebook.com/DataApplications/>

【Twitter】 https://twitter.com/dal_acms

【本件についてのお問い合わせ先】

報道関係	お客様
マーケティング本部	営業本部
Tel：03-5640-1437	Tel：03-5640-8544
Fax：03-5640-8541	Fax：03-5640-8541
E-Mail：pr@dal.co.jp	E-Mail：sales@dal.co.jp

※DAL, ACMS, AnyTran, E²X, WebFramer および RACCOON は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標ならびに登録商標です。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。